

ドイツが誇る作曲家の知られざる名曲

# 時代の狭間で躍る 後期バロックの響き

Die Klänge des Spätbarocks – Unsterbliche Seele in der Übergangszeit

## Artist

白井美穂 (フラウト・トラヴェルソ)  
新井道代 (フラウト・トラヴェルソ)  
小池香織 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)  
宮崎賀乃子 (チェンバロ)

## Program

J.F. クラインクネヒト / トリオ・ソナタ ト長調  
A. ボン / デイベルティメント ニ短調 Op.111 - 4  
C. シャフラート / トリオ・ソナタ ト長調 CSWV E15  
F.W. リート / トリオ・ソナタ ニ長調  
W.F. バッハ / トリオ ニ長調 F. 47  
C.P.E. バッハ / ヴィオラ・ダ・ガンバと通奏低音のためのソナタハ長調 Wq.136 . . . 他

2024年

5月25日[土] 15時開演(14時30分開場) 東京都民教会 (下北沢駅より徒歩5分)

入場料 3500円 (当日:4000円 学生:2500円 ※学生券はコンサート事務局のみで取扱い)



チケットお取り扱い

TIGET | <https://tiget.net/events/297313>

←tigetの販売サイトはこちらから

チケットご予約・お問合せ ※教会へのお問い合わせはご遠慮下さい。

コンサート事務局 | [officebaroqueflutes@gmail.com](mailto:officebaroqueflutes@gmail.com)

後援 ドイツ連邦共和国大使館



ドイツと日本  
Zukunft gestalten  
ともに未来へ

# 時代の狭間で躍る後期バロックの響き

## Die Klänge des Spätbarocks – Unsterbliche Seele in der Übergangszeit

バロックから古典派への移行期に活躍したドイツの作曲家たちは、時代の狭間で独自のスタイルを確立し、数多くの独創的で色彩豊かな作品を残しました。

本公演では、フルート2本と通奏低音のためのトリオ・ソナタに焦点をあて、J.S. バッハの息子であるフリーデマン・バッハやパイロイトの宮廷音楽家アンナ・ボン、ベルリンの宮廷音楽家シャフラートやリートによるトリオ・ソナタ、そして、ギャラント様式や多感様式を駆使して革新的な役割を果たしたカール・フィリップ・エマヌエル・バッハの作品などが取り上げられます。

これらの作品は時代と共に忘れ去られ、今日では滅多に演奏されることはありませんが、その作曲法は非常に斬新で、表情豊かな旋律が私たちの心を揺り動かします。特に、白井がクラインクネヒトの作品を調査している過程で偶然見つけた、作品目録にも掲載されていないトリオ・ソナタは本公演での必聴の1曲です！

ドイツ・オランダで学んだ実力派音楽家4人が、知られざる名曲を皆様にお届けします。時代の狭間で躍動する旋律を、ピリオド楽器でお楽しみください。

### Miho Shirai

白井美穂 (フラウト・トラヴェルソ)

名古屋芸術大学を首席で卒業。ロベルト・シューマン音楽大学のディプロマを最優秀で取得後、室内学科を最優秀賞で卒業。フォルクヴァンク芸術大学、フランクフルト音楽・舞台芸術大学の古楽科のマスター過程を終了。数々の国際古楽フェスティバルに招聘され、ドイツ語検定C2 (母国語レベル) を持ち翻訳活動も手がけている。リリースしたCDはレコード芸術で「今月の特選盤」に輝く。2023年6月に活動拠点を東京に移し演奏活動を行う傍ら、アルソ出版「The Flute」に「バロック音楽の謎を解くーフラウト・トラヴェルソとともにー」という連載を寄稿中。

公式ホームページ:<http://www.mihoshirai.com>



### Michiyo Arai

新井道代 (フラウト・トラヴェルソ)

東京音楽大学大学院フルート専攻修了。修士論文「モダンフルートにおけるバロック音楽演奏について」は日本フルート協会会報に掲載された。同大学にて1年助手を務めた後、デン・ハーグ王立音楽院にてフラウト・トラヴェルソを学ぶ。同音楽院修士課程を修了し、現在はバロックを中心に様々な時代のフルートで演奏活動を行っている。主な参加CDにバッハ・コレギウム・ジャパン「J.S.バッハ/マタイ受難曲」等。昨年には「ハイドン/6つのディヴェルティメント」がWAONレコードよりリリースされた。アイゼナハ音楽 (御茶ノ水)、主宰教室 (所沢) にて、指導にも力を入れている。

### Kaori Koike

小池香織 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

東海大学大学院芸術学研究科修了。ドイツ・シュツットガルト国際バッハアカデミー音楽祭のオーディションに合格し渡独。ドイツ国立ブレーメン芸術大学古楽科修了。ソリスト・ディプロム及び国家演奏家資格を取得。ロンドン王立音楽大学へ研修生として渡英。現在は拠点を日本に移し演奏活動を展開。2017年、ソロCD「バッハ×ヴィオラ・ダ・ガンバ」を、2021年には「テレマン×ヴィオラ・ダ・ガンバ」をリリース。読売新聞サウンズBOX推薦盤、音楽現代推薦盤、朝日新聞for your Collectionに選出され好評を博す。

公式ホームページ:<http://kaorikoike-violadagamba.mystrikingly.com>



### Kanoko Miyazaki

宮崎賀乃子 (チェンバロ)

ケルン音楽大学大学院にてチェンバロ専攻を修了。平成22年度文化庁新進芸術家海外研修派遣員。在独中はアンサンブルやソロでヨーロッパ各地の音楽祭に多数参加し研鑽を積む。帰国後、東京藝術大学教育研究助手 (古楽) を経て同大学大学院博士後期課程に進学。17世紀南ドイツ音楽、特にフローベルガーの「組曲」について研究し、博士号 (音楽) を取得。併せて第2回台東区長賞を受賞。これまでにチェンバロおよび室内楽を辰巳美納子、鈴木雅明、大塚直哉、シェティル・ハウグサンの各氏に師事。日本チェンバロ協会所属。

アクセス：東京都民教会 世田谷区代田5丁目35-2

京王井の頭線・小田急小田原線 下北沢駅

\* 渋谷・新宿から8分、吉祥寺から14分。

下北沢駅で下車して西口 (井の頭線)、南西口 (小田急線) から徒歩 5分



右QRコードを読み取ると東京都民教会HP内アクセスページを表示できます。

